



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko Kashihara 4-16-23-402 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kashihara-k28@kxbiglobe.ne.jp Tel. 078-431-3511 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Henry J. Grindheim (ノルウェー)
 「ともに、光の中を歩もう」 "Let Us Walk in the Light-Together"
 アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"
 西日本区理事 大野 勉 (神戸ポートクラブ)
 2022年に向けて「心身の健康づくりからクラブの健康づくりへ」
 "Healthy mind & healthy body make healthy club"
 六甲部部长 杉本隆人 (神戸学園都市クラブ)
 「共感しあい、支えあおう」
 Empathy each other, Root Y's & YMCA
 芦屋クラブ会長 柏原佳子
 「賜物にしたがって」 "According to the gift"

会 長 柏原佳子
 直前会長 上野恭男
 副 会 長 桑野友子
 書 記 上野恭男
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 三島浩司
 六甲部Yサ・ユース主査 上野恭男

6

June, 2018
 252号

今、会長の終わりに際して。

会長 柏原佳子

間もなく今期も終わろうとしています。

20周年を迎える会長として何から始めればいいのかと悩みました。今年、間もなく始まる6月8日～10日の西日本区大会・神戸を念頭に、恒例のクリスマス例会と20周年を同時開催にしてはどうか？と考えました。六甲部の方々に大勢お越し頂きたい！DBCクラブの参加をお願いしたい！日頃お世話になっているH竹園を満席にして恩返しをしたい！YMCAにはオークションとあわせて、少しでも多く献金したい！なによりも私たちも楽しめるような会にしたい！

皆様の賛同を得て、気持ちよくスタートいたしました。

第1回20周年実行委員会は、柏原宅で開催し、ポトラックパーティで盛り上がり心が通いました。

集まるたびに、次々と提案が出され、全員が20周年に向けて一つとなり、第2例会出席者が増えていきました。イベントを行なう意義はこの連帯感を生むことにあると実感しました。

並行して区大会で、芦屋クラブにしかできないことと考え「理事杯ゴルフコンペ」担当を提案しました。区大会実行委員がアピールに使用した「カンカン帽」をDBC熊本みなみクラブさまに依頼したことから「20周年&クリスマス例会」のDBC交流会が新鮮な流れを作りました。

この1年は、過去に経験した多くの学びが実を結んだように思います。会長を暖かく見守ってくださり共に歩んでくださった皆様に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

今月の聖句

「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である・・・わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」

<マタイ福音書 9:12～13>

6月第1例会

と き： 2018年6月20日(水) 19:00～21:00

と ころ： ホテル竹園芦屋

司 会： 上野恭男ワイズ

受 付： 羽太英樹ワイズ・坂東幸子ワイズ

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 柏原佳子会長 |
| 5. 食前感謝 | 五十嵐政二ワイズ |
| 6. ゲストスピーチ | ウィリアム・モーア |
| 「ミャンマー医療宣教の旅」 | アン・モーアご夫妻 |
| 7. 第2例会議事録承認 | 柏原佳子会長 |
| 事業委員報告 | 各事業委員 |
| 8. YMCA報告 | 三島浩司連絡主事 |
| 9. ニコニコ献金報告 | 島田恒ワイズ |
| 10. 誕生日祝い | 柏原佳子会長 |
| 上野恭男・桑野友子 | |
| 11. 閉会点鐘 | 柏原佳子会長 |

5月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	11名	出席者	11名	
ビジター	1名	メイクアップ	1名	
ゲスト	2名	合 計	12名	
メネット	1名	在籍者	17名	
コメント	名	(内広義会員1名)		
合 計	15名	出席率	75.00%	
				ニコニコ
				4月 14000円
				累計 172,206円

5月第1例会報告

日時：5月16日(水)19:00～21:00
場所：ホテル竹園芦屋3F (敬称略)
出席者：柏原佳子会長、上野恭男、大岩雅典、桑野友子、篠坂幸彦、島田 恒、菅原 進、中山豊美、羽太英樹、坂東幸子各ワイズ、三島浩司次期連絡主事
ゲスト&ビジター：小野次期EMC主任、井上雅司(元メンバー) 佐藤耕一氏、長竹孝夫氏(メンバー友人)

5月例会もほぼ定刻にはじまり、ゲストは先日の70周年例会、謝辞に来られた西宮クラブ、小野主査、そして篠坂メンの御友人、長竹様 島田メンの御友人、佐藤様 元芦屋ワイズ、井上様の豪華ゲストでありました。



本日はメンバースピーチ、スピーカーは：島田 恒 メン、「今、私たちは何処にいるのか？」の標題で例会を盛り上げていただきました。お話は、政治、経済、文化、の三点を科学的に分析する一方、歴史的な観点から見直し、今、私たちは何処にいるのか？を実証する、高度な手法を使いながらも我々の為に平易な話題を例に取り挙げ、実に分かりやすい説明をしていただきました。小野主査からは島田メンがドラッカー



の著名な研究者でもおられる趣旨の発言もあつたのですが、当方は島田メンがかなりの酒豪

であり、ドラッカー？の権威でもおられると失礼ながら思っていました。そんなこんなで、各事業委員の連絡に移りましたが、瀬戸山陰部が六甲部と合併との案があり、クラブとしての意見を出してほしい



という事がありました。これは内容的には理解出来ませんが、個人的に言えば、エリヤが倍になり、部会や評議会が姫路、岡山、鳥取、米子、で行われる事となり、現在、委任状も認められない現状では大変困ったことではないか、と思いました。ぜひ第二例会で慎重に審議したいと思っています。その後はYMCA 報告、にこにこファンド、パースデイと順調にすすみ、帝国(定刻)キッチリ9時終了となりました。久しぶりの司会でしたが中山メンから及第点をいただいた事、感謝致しております。

菅原 進

YMCA チャリティーゴルフ大会

5月23日千刈カンツリー倶楽部で38回目の開催であった。今回は、芦屋クラブ常連の上野メン、福原メンが参加出来ず、柏原会長と島田の参加となった。遠隔地、早いスタートで5時起き、目をこすりながら、西宮クラブ万本メンが送迎を担ってくださった車での出陣となった。

芦屋クラブ参加が2名のため、宝塚クラブ堀江メン、武田メンを含めた組み合わせとなり、元気にスタートした。柏原会長の進歩は著しく、同伴メンバー(ベテランキャディさんを含め)の一致した評価を浴びた。華麗なスイングは従前からであったが、そこにパワーが加わり、距離が出るようになっていた。島田はポチポチと予想されていたが、体幹訓練が効いたかスカタンショットが少なくなり、前半ラストホールでは70ヤードを直接チップインという、みんなが目を丸くするパーディを決め、人目を省みず歓喜の踊りを披露した(恥ずかしい)。

結果、島田 48・47 の 95(今年ベスト)、柏原 59・58 の 117(60は叩かない)、ダブルペリアによるハンディでベスト5には入れなかったが、満足の出来であった。常勝軍の上野・福原メンにはかなわないながら、芦屋クラブの活気を認めていただく機会になった。44名参加の今大会、賞品も揃えられて和気あいあい、つついパーティーでも食べ過ぎて、当日の第二例会後の「鳥貴族」でも食べ、この日4食という贅沢な日となった。

38回全部に参加された猛者(中尾さん)もいて、これからもYMCAへの貢献、そしてメンバーのよき交流が続くよう願いを新たにしたい。



島田 恒

西宮クラブ70周年例会に参加しました

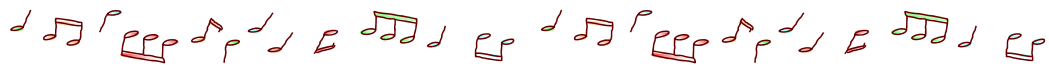
5月12日(土)ホテルヒューイット甲子園で開催の広島、西宮、近江八幡3クラブ合同での70周年記念例会に参加しました。柏原、桑野、篠坂、坂東、菅原、中山、五十嵐メネット、上野と芦屋クラブも精一杯数を集め西宮クラブとの友好をアピールしました。

式典の部で広島、神戸、滋賀の3YMCAに記念品の贈呈が行われ、引き続き西宮クラブへの2名の入会式が行われました。



第2部として、記念コンサートでのオペラの歌唱がありました。西宮クラブ山口政紀ワイズの食前感謝ののち会食です。料理もおいしく170名の参加者は大満足でした。

上野恭男



余島！ I'm a partner 福島の子供たち！ ONE CAMP！ JAZZ！

柏原会長、皆様

なんか想いもよらなかったこのキャンプへのご参加を本当にうれしく思っております。

芦屋クラブからのご参加は、本当に余島キャンプとして大きな重要な事柄に広がると思います

余島の事ですが、“I'm a partner 福島の子供たち”と“ONE CAMP” 30-31日に賛同して参加して下さる中村沙里グループに中村誠一さん、JAZZ サックスプレーヤーで2日行くとします。ですから2泊3日中山は行きます。キャンパーは31日早朝帰りますので、31日は大人だけだと思います。芦屋クラブの方がいらしていただけるなら、福島の子供たちの11回目のキャンプの様子と第1回“ONE CAMP”の様子も少し見て頂けるので、とてもいい機会だと思います。しかし、ロッジの用意などで、1ロッジは5名位と中山のところに女子3~4人位はと、2INNで1つ位用意できるのではないかと思います。

中山豊美

賛美歌「主われを愛す」と熊本ゆかりのジェーンズ

羽太英樹

私が初めて耳にした賛美歌は「主われを愛す」でした。それは戦後すぐの昭和21年ごろ疎開先の北六甲の大池で近くのクリスチャンが日曜学校を始めていた家でのことでした。戦前別荘地だった大池には進駐軍がやって来て将校たちのクラブがあったようです。ジープに乗った将校から真っ白な四角いチューインガムをもらってうれしかった記憶があります。そんな時代のことです。

♪♪♪ 主われを愛す、主は強ければ、われ弱くとも恐れはあらず。
わが主イエス、わが主イエス、わが主イエス、われを愛す。 ♪♪♪

この賛美歌が最初に日本にやって来たのはキリシタン禁制の高札が撤去される前年だったといわれます。最初の訳文は...

♪♪♪ 耶蘇我を愛す左様聖書申す。帰すれば子たち 弱いもつよい。
ハイ耶蘇愛す、ハイ耶蘇愛す、ハイ耶蘇愛す。 左様聖書申す。 ♪♪♪

原詩の“Jesus Loves Me”の作家アンナ・ウォーナーはアメリカの裕福な家庭に育ったのですが、父の事業失敗から家族は困窮します。打ち続く苦難の中にも輝く神の愛を証して、「主われを愛す」を発表したといわれます。

明治の初め、プロテスタント教会が各地で立ち上がりましたがその源流の一つである「熊本バンド」を指導したのが退役陸軍大尉LL・ジェーンズでした。彼はこの賛美歌の作家のアンナの婚約者だったともいわれます。熊本バンドのメンバーが花岡山で「奉教主意書」に血判を押してキリスト教の宣教を誓った際には、皆で声高らかにこの賛美歌を歌ったといわれます。

(信徒の友 2016・9月号の記事を参考にしました)

第20回キリスト教講座「箴言」

箴言はヘブライ語聖書聖典の「ヨブ記」、「コヘレトの言葉」と共にいわゆる知恵文学に属する格言集であると言えます。それは主にソロモン王の作品とされており、ソロモンは豊かな知恵を持った王で多くの格言を残したと言われていました。古代イスラエルにおける知恵は、人間がこの世で賢く生きるために必要な生活技術や生活能力を意味しました。「箴言」においては、古代世界で一般的だった知恵や知識についての考え方と共通している面を持ちながらも、知識の源と言う重要な点において、他の国々と大きく異なるのは、ここでは真の知恵と真の知識とは神様からくるものであり、初めから神様と共にあって、神様を敬い、神様に従うことを通して得られるものと語られていることです。人生の課題や困難、悩みを巧みに解決、処理、また適切に行動する能力、それが知恵なのだが、それらは神様からの賜物として語られ、神様に従うものはすべてこの賜物をもっており、それをを用いるように勧められています。知恵あるものとは他の人を公正と正義をもって接し、謙虚、忠実、勤勉、親と権威あるものへの尊敬、貧しく虐げられたものへの援助などの大切さをわきまえている人とされています。「箴言」は他の知恵の書と同じく、歴史や立法、宗教儀式にほとんど触れていませんが、今の私たちは、当時の家庭や若い人たちの教育の場、また宮廷でどのような教えと諭が為されていたかを知ることが出来ます。ちなみに旧約聖書と呼ばれている書簡には日本の格言のような、例えて言えば「腹八分目」などのような一定の教えを含んだ民衆の生活に根差した知恵の詩が多々あります。「子の親にしてこの子あり」(エゼキエル書)、「悪は悪人から出る」(サムエル上)「先祖が酸い葡萄を食べれば、子孫の歯が浮く」(エレミヤ書)等がありますが、これらと共に「箴言も」、ある一定の教養を持つ社会層の中から生み出された物であると言えるのです。私たちが本当の知識や教養を身に着けるために一度「箴言」を熟読されてはいかが？ 権 甲植(続く)



スピーカープロフィール



Mr. ウィリアム・モア
アメリカ合衆国長老教会 宣教師
在日本南プレスピテリアンミッション
代表役員(淀川キリスト教病院運営)
淀川キリスト教病院役員
Mrs. アン・モア
同責任役員・法人アドミニストレーター

2018年5月第2例会議事録(抄)

場所: 芦屋市民センター204号室
日時: 5月23日(水) プリテン編集会議: 18時～
第2例会: 18時30分～20時 (敬称略)
出席: 五十嵐、上野、大岩、柏原、桑野、篠坂、島田、
菅原、中山、羽太、坂東各ワイズ、三島連絡主事

議事・報告

◇例会の予定

- ・7月以降新年度予定は6月第2例会で決定
- ・6月27日(水)第2例会は羽太英樹ワイズ邸にて開催、ポトラックで1品持ち寄りとする。

◇六甲部準備役員会報告

5月14日(月) 18:30～20:30 神戸YMCA会館
出席者: 次期桑野会長、次期カシハラEMC主査
上野Yサ主査

- ・瀬戸山陰部より国交部への合併願いの件
7月7日の第1回六甲部評議会にて承認を前提として検討委員会を立ち上げることをクラブで諮った。
○神戸YMCAに繋がる現体制が地理的にもベター
○地域が広がりすぎると部長の負担が増える
○かつての仲間の瀬戸山陰部の事情も考えてあげたい
○瀬戸山陰部の各クラブと地域YMCAの繋がりはどうなっているのか?
等、賛否両論の意見もあり、慎重に進めたい
- ・六甲部会計の繰越金が100万円を超えるので、70万円をやがて順番が回ってくる理事のために、支援金として積み立てたい件について話し合ったが反対意見が多くあり、第1回評議会に結論は持ち越しとなる
- ・7月7日(土)の第1回評議会には、本日出席者全員が参加する意向を確認

◇4月会計報告が羽太英樹会計よりあり、承認される

◇畠中光成ワイズの退会、権甲植ワイズの広義会員への変更を承認(事務手続きをする)

◇今年度ロースターの最終確認

行事日程と参加者

◇西日本区理事杯ゴルフコンペ 6月8日(金)8:30集合 芦屋カンツリー倶楽部

参加者: 上野、柏原、桑野、島田(各ワイズ)
スタッフ: 篠坂、坂東、福原
コンペ実行委員: 柏原会長、上野、篠坂・坂東
○組み合わせ作成、各参加者に連絡
○賞品の決定など芦屋カンツリー倶楽部と打合せを行う

◇西日本区大会 6月9、10(土・日)

パナーセレモニーの柏原佳子会長を応援
参加者: 五十嵐、上野、柏原、桑野、島田、堤、羽太、
菅原、中山、坂東、福原ワイズ、五十嵐メネット

DBC便り

東日本区大会で、もりおクラブ井上会長ご夫妻・長岡ワイズ・大関ワイズと、又鎌倉クラブの千葉会長・池田ワイズと交流、「西日本区大会には参加しないが、皆様に宜しく」、特に千葉会長は「20周年記念祝会が忘れられない、是非また皆様にお会いしたい」との事でした。

YMCAニュース

◇ワークショップ難民

紛争や迫害から逃れ、故郷を追われた難民や国内避難民が世界各地に6,500万人以上いると推定されています。日本にも、様々な国から難民が庇護を求めて来ています。私達自身にできる事は何か、一緒に考えてみませんか

6月13日(水)難民とは

6月27日(水)難民になる

7月11日(水)難民が目指す国

7月25日(水)難民を支援する

いずれも、時間: 18:30～20:00

場所: 神戸市青少年会館5階

定員: 40名(要予約)

参加費: 無料

問合せ先: 神戸YMCA国際・奉仕センター

TEL: 078-241-7204

◇憲法を知る集い vol.7

憲法・法律・人権から考える私たちの民主主義

日時: 2018年7月21日(土) 13:00～15:00

場所: 神戸YMCA三宮会館チャペル

ゲスト: 白承豪先生(神戸セジョン外国法共同事業法律事務所)

津久井進先生(芦屋西宮市民法律事務所)

進行: 中尾秀一さん(難民事業本部関西支部支部長 代行)

内容: 講演とパネルディスカッション

参加費: 無料

申込: 不要

◇神戸キリスト教青年会 定期総会

日時: 6月29日(金) 18:30～21:00

場所: 神戸YMCA三宮会館チャペル

今後の予定

- ・6月8日(金)西日本区大会ゴルフ大会 8:30～
芦屋カンツリー倶楽部
- ・6月8日(金)西日本区大会前夜祭 18:30分～
- ・6月9日(土)役員会 9:00～ 代議員会 10:30～
西日本区大会 13:00～
- ・6月10日(日)西日本区大会 閉会式
- ・6月20日(水)第1例会 19:00～21:00 H. 竹園
- ・7月27日(水)第2例会 18:30～羽太英樹邸
- ・7月7日(土)13:00～ 第1回評議会 YMCA
- ・7月30日(月)～8月1日(水)余島
- ・8月9日(木)～12日(日)国際大会 韓国(麗水)

編集後記: プリテン編集長としては今月が最終号です。次号からは柏原ワイズが担当します。皆様の投稿有難うございました。今後共よろしく願います。 桑野友子